

★県北地域の感染症発生状況(8/3～8/9 福島県感染症発生動向調査週報より)

※詳細は「福島県感染症発生動向調査」で検索してください。

定点把握疾患:咽頭結膜熱が流行、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が小流行しています。

指定感染症:新型コロナウイルス感染症(7件)の発生が県内(管外)医療機関から報告されました。

## 3大夏風邪にご注意!

夏風邪は、高温多湿の環境を好み、夏に活発化する原因ウイルスに感染し発症します。特に子どもの間では三大夏風邪と呼ばれる「手足口病」「ヘルパンギーナ」「咽頭結膜熱(プール熱)」が毎年流行しています。

病名 項目	手足口病 (コクサッキーウイルス エンテロウイルス)	ヘルパンギーナ (コクサッキーウイルス)	咽頭結膜熱※プール熱ともいう (アデノウイルス)
流行時期	夏季・7月	6～8月	6～8月
感染経路	飛沫感染 接触感染 経口感染	飛沫感染 接触感染 経口感染	飛沫感染 接触感染
潜伏期間	約3～5日	約2～4日	約5～7日
症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>発熱(38度以下の微熱)</li> <li>口腔内、手のひら、足底や足背などに2～3mmの水疱性発疹が見られる。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>発熱(38度以上の高熱)</li> <li>咽頭痛、咽頭の発赤、口蓋に水疱が見られる。</li> <li>※咽頭痛が強いため、食欲がなくなり脱水症状を起こすこともある。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>発熱(38度以上の高熱)</li> <li>咽頭痛や結膜炎が見られる。</li> </ul> 
治療方法	三大夏風邪はいずれもウイルスが原因のため、抗生剤は効きません。基本的には数日の自然経過で熱が下がり、症状は落ち着いてきます。しかし、まれに深刻な合併症を引き起こすことがあります。		
予防方法	<p>◆<u>こまめな手洗いうがい</u></p> <p>外出後、食事の前、トイレの後、おむつ替えの後、鼻水をかんだ後などには、必ず手を洗うようにしましょう。</p> <p>◆<u>共有物に注意!</u></p> <p>貸し借りにより接触・経口感染の可能性がありますので、おもちゃ・タオル・コップ・食器等は共有しないようにしましょう。</p>		



夏風邪は子どもに多い病気ですが、免疫が落ちていると大人も感染することがあります。大人がかかると子どもよりも重症化することが多いため、注意が必要です。

# 新型コロナウイルス感染症が 全国的に拡大しています！

お盆・夏休み明けの体調にご注意！

- ◆感染防止対策（手指消毒やマスク着用、十分な換気など）を徹底しましょう。
- ◆感染リスクが高い地域へ移動した場合は、移動後2週間の行動歴を記録しましょう。
- ◆感染の疑いがある方は、帰国者・接触者相談センターに相談しましょう。

電話番号：0120-567-747

相談目安：①息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合  
②重症化しやすい方（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合  
（※）高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方、  
透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方  
③上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

新型コロナウイルス感染症と夏風邪は正しい手洗いで予防しましょう！

『出典：首相官邸 HP より』

## 正しい手の洗い方

手洗いの  
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5

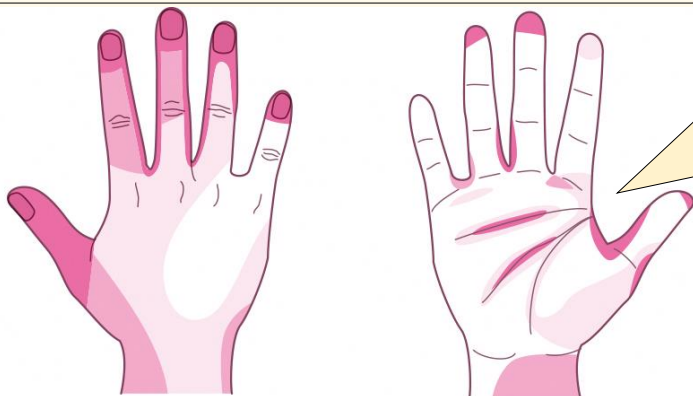


親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。



- 最も洗い残しがある部分
- 次に洗い残しがある部分

手洗い時間が短すぎたり、方法を間違っていると洗い残しが多くなります。

洗い残しがないように洗うためには、正しい手洗い手順で手を洗うことが効果的です。

発行日：令和2年8月20日

発行元：福島県北保健所医療薬事課

住所 〒960-8012 福島市御山町8-30

電話 024-534-4113

ホームページ：検索キーワード

福島県北保健所